User Guide

ユーザー　ガイド

R2950L

ver. 2.2

記載された情報は予告なく変更されることがあります

目　次

注意事項 5

パッケージ内容 5

使用の前に 6

1. 製 品 概 要 6

2. 前 面パネル 6

3. 背 面パネル 7

4. IR リモートコントローラー 8

周辺機器の接続 9

1. USBの接続(背面) 9

2. モニターの接続 9

3. カメラの接続 9

4. ケーブルの接続 9

DVRシステムの開始 10

1. コマンド 10

1.1. 操作ボタン 10

1.2. マウス操作 10

1.3. 状態表示 11

1.4. アイコン 12

2. メインメニュー 13

3. チャンネル設定 14

3.1. チャンネル番号 14

3.2. チャンネル表示を行う 14

3.3. 録画チャンネル 14

3.4. チャンネル表示を隠す 15

3.5. チャンネル名 15

3.6. 切替時間 15

3.7. 色調整 15

4. 録画設定 16
4.1. 自動録画 16
4.2. 画質 16
4.3. フレームレート 16
4.4. 予約録画 17
5. イベント設定 19
5.1. チャンネル番号 19
5.2. ビデオロスアラーム 20
5.3. モーション設定 20
6. システム設定 22
6.1. クエリ エラーメッセージ 22
6.2. 画面設定 22
6.3. 日時設定 24
7. ハードウェアの 設定 26
7.1. アカウント設定 26
7.2. HDD設定（ハードディスク設定） 26
7.3. 画面設定 28
7.4. 録音設定 29
7.5. ファームウェアの更新 30
7.6. 工場出荷時設定に戻す（初期化） 31
8. メインメニューの終了 32
8.1. 保存して戻る 32
8.2. 保存せず前に戻る 32

プレイバック 33

データのバックアップ 36

1. USB を使ったバックアップ 36

LANやハブを通してＰＣと接続する場合 37

1. ルーター IP アドレスの調査 37

PC Client & PC Viewer 40

1. DirectX 40
2. PC Client / PC Viewer のインストール 40
3. Windows Vista にインストールする場合 41
4. PC Viewer の操作ガイド 42
   - 4.1. PC Viewer の操作ボタンと動作モード 42
   - 4.2. プレイバック 43
5. PC Client の操作ガイド 44
   - 5.1. DVR との通信 45
   - 5.2. 状態の確認方法 46
   - 5.3. 設定ボタン 47
6. 映像のキャプチャー 48
7. プレイバック 50

注意事項

- 本機を動かす場合には、安全に配慮して電源プラグを抜いてから行って下さい。
- 本機を使用する前に電源コードやケーブル類が
  すべて接続されているかご確認下さい。
- 干渉を避けるために、本機の中に不要な部品を残さないで下さい。
- 粉塵・温度・湿度といった環境の急激な変化は避けて下さい。
  5℃～40℃の環境で本機を使用して下さい。
- 平らな場所に本機を置いて下さい。また発熱する器具等から遠ざけて下さい。
- 本機のファンや通風口を遮蔽しないで下さい。
- 本機を直射日光に当てないで下さい。
- 接続や設定に不安な方は、技術者に相談して下さい。
- 本機や電源装置に問題があるとお考えの場合は、
  技術者や販売業者にご相談下さい。

パッケージ内容

- DVR 本体 × 1
- 電源アダプタ × 1
- AC電源コード × 1
- ソフトウェアCD × 1
- USB マウス × 1
- IR リモートコントローラー × 1
- 取扱説明書 × 1

もし内容物に、破損や不足などが見つかりましたら、お近くの取扱業者にご連絡下さい。

使用の前に

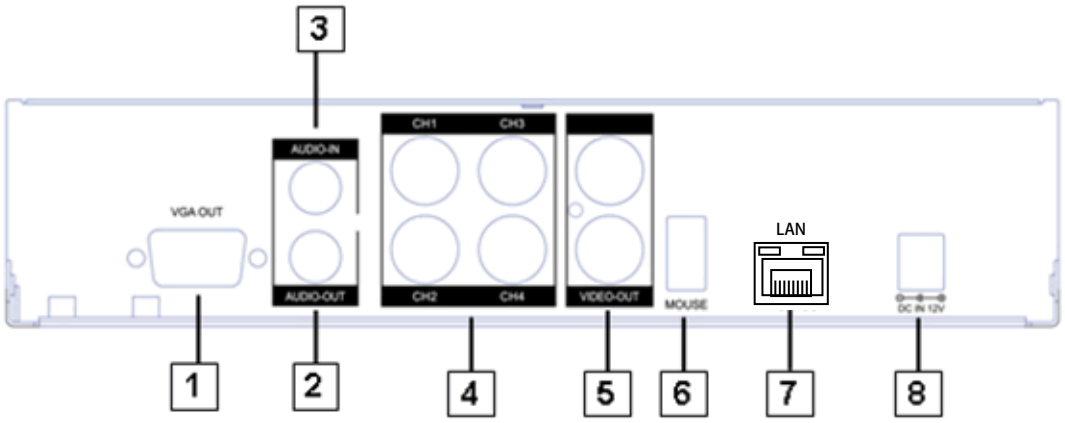
1. 製品概要

- よりコンパクトサイズになった4ch MJPG DVR.
- ハーフD1レコーディングによるマルチ録画
- SATA HDDを内蔵
- マウスによる直感的な操作性
- ディスプレイ・モニター・再生・バックアップ・録画など、マルチ機能
  - ▶ 動的検知機能を搭載
- マウスやIRリモートコントローラーによる柔軟な操作性
- VGA出力端子をサポート
- ビデオ出力 × 2、音声入力 × 1、音声出力 × 1 をサポート
- パスワード保護
- USBによる簡単バックアップ
- USBによる S / W アップグレード
- PCViewer ソフトウェア添付

2. 前面パネル

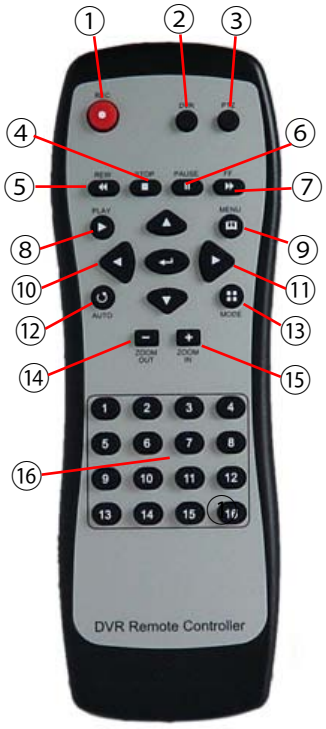
NO	名　称	機　能
1	● POWER	DVRの電源がONで、作動しています (緑の点灯)
2	● HDD ACTIVE	ハードディスクが動作している間は、赤く点灯します HDD書き込み記録中は赤く点滅します。
3	USB	ファームウェアの更新や、USBによるバックアップの 際にPCと接続します
4	● IR Receiver	IR制御受信端子

3. 背面パネル



No.	機 能
1	VGA端子(DB-9) (オプション)
2	音声出力
3	音声入力
4	映像入力(BNC)
5	映像出力(モニター)
6	マウス (マウス専用ポートです。必ず電源を入れる前に接続して下さい)
7	LANインターフェイス
8	DC-IN(12V)

4. IRリモートコントローラー



※リモコンを使用される場合は、付属のリモコン受光ケーブルを接続してお使い下さい

No	Button / Name	機 能
1	● REC	録画やバックアップを開始 / 停止する
2	● DVR	N / A
3	● PTZ	N / A
4	◀◀ REW	巻き戻し
5	■ STOP	停止
6	II PAUSE	一時停止
7	▶▶ FF	早送り
8	▶ PLAY	再生
9	🕮 MENU	メニューを、開始 / 終了する
10	▲(UP) / ▼(DOWN) ◀ (LEFT) / ▶(RIGHT)	メニューリストを上下左右に移動する。 また▲はイベント検索、▼ は自動。
11	↵(Enter/Select)	メインメニューやサブメニューの設定値を変更/確認する
12	↺ AUTO	画面自動切替モードを開始する
13	▪▪ MODE	4分割表示
14	－ ZOOM OUT	各チャンネルごとに表示拡大
15	＋ ZOOM IN	各チャンネルごとに表示縮小
16	1,2,3,4 (Channels)	チャンネル選択(CH1 ~ CH4)

周辺機器の接続

1. USB接続 (背 面)

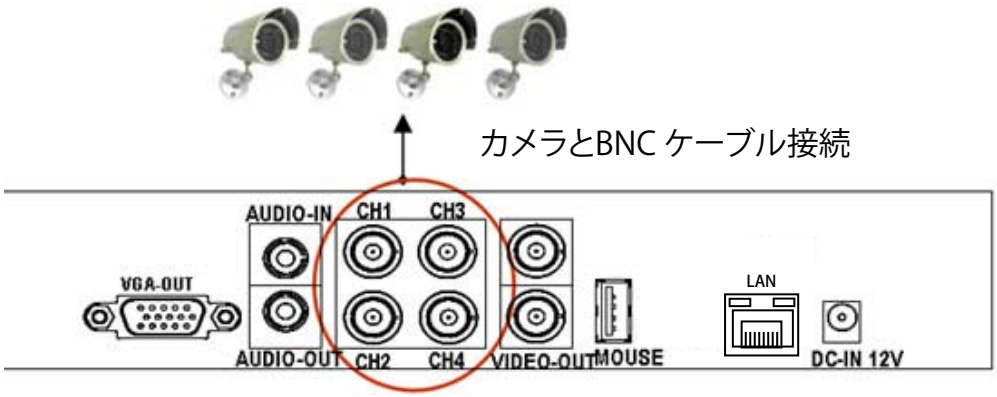
背面のUSB端子はマウス専用です。
マウス以外のUSB機器を接続しないで下さい。

2. モニターの接続

カメラの映像を映すには、DVRからのビデオ出力がTVやモニターに届いてなければいけません。モニターのビデオ入力とDVRのビデオ出力をケーブルで接続して下さい。

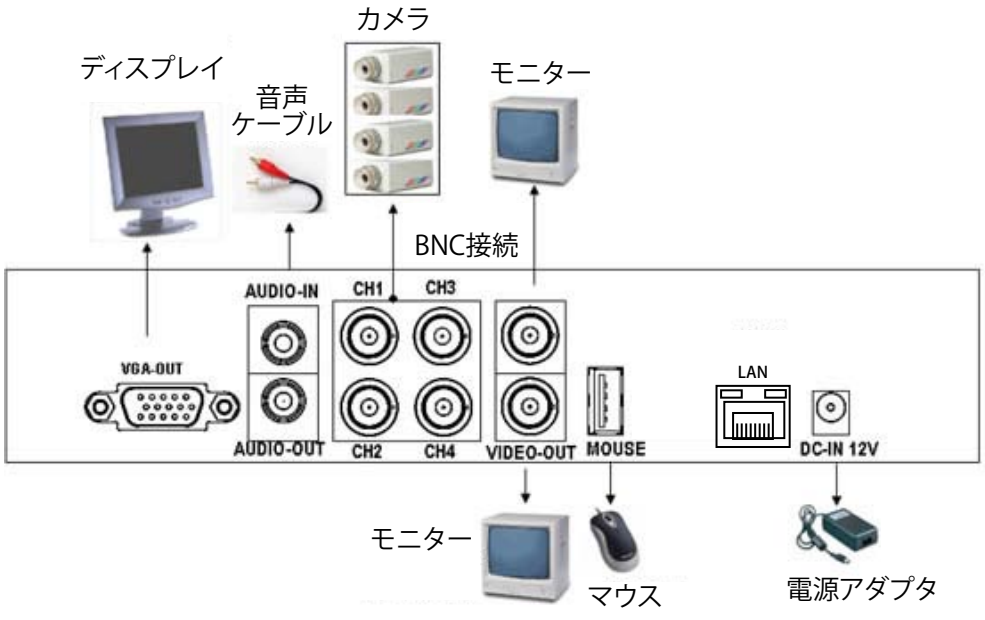
3. カメラの接続

カメラの接続端子はCH1 ～ CH4まで4チャンネルあります。映像信号を受信するためには、背面パネルの"VIDEO - IN"コネクタにBNCケーブルを接続します。それから、カメラの電源アダプタに電源ケーブルを接続して下さい。



4. ケーブルの接続

ご使用前に、ディスプレイやカメラなどの周辺機器が次のように接続されているかご確認下さい。



DVRシステムの開始

装置が正しく設定できれば、DVRはすぐに記録・再生ができます。
それでは、電源ケーブルをコンセントに差し、本体を起動させてください。
録画機の電源がONになったら、数秒間ハードディスクのチェックが行われます。
その後、次の画面のようにリアルタイム表示モードに入ります。

1. コマンド

1.1. 操作ボタン

🕮 ：メインメニューを表示したり、メニューを終了します。

▲ / ▼ (↑ / ↓) : 上 / 下 － メニューリストを上下に移動します。またオプションメニューを選択したり、録画機の設定を変更できます

⏮/⏭(◀ / ▶) : 左 / 右 － メニューリストを左右に移動します

↵ : Select / Enter - メニューリストを表示したり、録画機の設定値を選択します

1.2. マウス操作

1.3. 状態表示

システムの状態を示すために画面上部に状態表示バーがあります

：カメラ 接続中

：カメラ 切断中

：録画中

：録画ストップ

：USBディスク

：ネットワーク接続中

：ネットワーク切断

： ハードディスクの状態

:プライマリーハードディスク

： ハードディスクの記録容量を超えたため、上書き保存

XX%: ハードディスクの記録可能容量(パーセント表示)
2007/12/25: 日付
18:25:31: 時刻

： チャンネルのローテーション

1.4. アイコン

"↵ "(SELECT)を押したり、カーソルを下へやると、いくつかのアイコンが並んだコントロールバーが表示されます

：4分割表示

：自動チャンネル切替(1～4CH)

：録画開始

：録画停止

：メインメニュー表示

：プレイメニュー：録画データを再生する

：アーカイブメニュー：設定を保存する

：イベント検索：イベントを探す

：録画情報

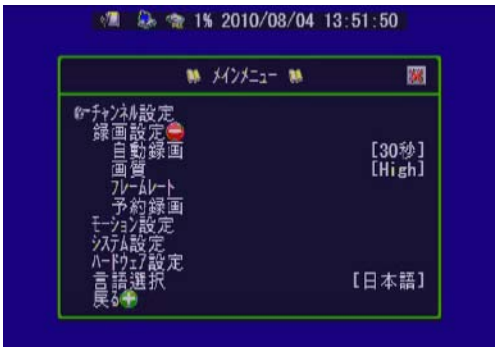
：ハードディスクドライブ情報

：ネットワーク情報

2. メインメニュー

🕮 を押してメインメニューを開くと、次のようなパスワード入力画面が表示されます
前面パネルのボタン(⏮/⏭{◀ / ▶) and ↵ など)や、IRリモートコントローラーの
ボタンを使って、6桁の番号を入力して下さい。初期パスワードは"123456"です。

エスケープ/中止： USBマウスでこのボタンをクリックすると中止することができます。
パスワードを入力後、DVRの設定画面が表示されます



- チャンネル設定： 表示や録画を行うチャンネルを選択することができます
- 録画設定 ： チャンネル設定で、選択したチャンネルについて録画設定をすることができます
- モーション設定： 動作検知したいチャンネルを選択できます。また、すべての動作検知やセンサーの状態を設定することができます
- システム設定 ： 日時/時刻、ボタンを押した時のビープ音、入力装置速度などDVRの設定を行うことができます
- ハードウェア設定: ファームウェアを更新できます。またドライブやネットワーク、ディスプレイや音声など入出力装置の設定を行うことができます
- 言語選択 : 表示言語を選択できます
- 戻る : メインメニューを終了します

3. チャンネル設定

🕮 を押すと、次のようなチャンネル設定画面が表示されます

3.1. チャンネル番号

表示や録画チャンネルを選択できます

フルスクリーンモード(初期設定):

フルスクリーンモードで全てのチャンネルを表示・録画することができます

“1,2,3,4” : チャンネル番号に該当するボタンを使えば、選択したチャンネルを見たり、記録することができます

3.2. チャンネル表示を行う

“チャンネル番号”で選択したチャンネルをスクリーンに表示・録画したり非表示にできます

“ON” ー 画面に表示します。チャンネル番号は赤く点灯します

“OFF” ー 画面に表示されません。チャンネル番号は白く点灯します

”チャンネル番号” で選択した専用チャンネルごとに別々の設定を行うことができます。

または で、すべてのチャンネルを選ぶこともできます

3.3. 録画チャンネル

“チャンネル番号” で選んだチャンネルを録画したり、やめたりできます
”ON”ー録画する　　”OFF”ー録画しない
”チャンネル番号” で選択した専用チャンネルごとに別々の設定を行うことができます。

または で、すべてのチャンネルを選ぶことができます

3.4. チャンネル表示を隠す

"チャンネル番号" で選択したチャンネルを表示したり非表示にできますが
録画モードは関係ありません

"ON" ― 選択したチャンネルを非表示にできます。その場合チャンネル番号は
灰色に点灯します。ただし録画機能は作動しています

"OFF" ― 非表示にしない

"チャンネル番号" で選択した専用チャンネルごとに別々の設定を行うこと
ができます

または で、すべてのチャンネルを選ぶこともできます

3.5. チャンネル名

最大24文字でチャンネル名を決めることができます。
" II▶ (Play)"を押す："Room""Hall""Door""Lift""Area""Floor""Entry""Point"と
いったいくつかの名前が使用できます。
もちろんキーボードを使ったり、前面パネルのボタンやIRコントローラーの
ボタンを使って自分で名前を決めることも可能です。
ボタンの場合、**▲ / ▼ (↑ / ↓)** ― 上下移動、**◀◀/▶▶(◀ / ▶)** ― 左右移動して文字を
選択します。次の図で示した"↵ "を押すと、チャンネル名は、チャンネル番号
の上に表示されるようになります。

3.6. 切替時間

全画面表示で各チャンネルの表示時間を2～30秒の間で決めることができます

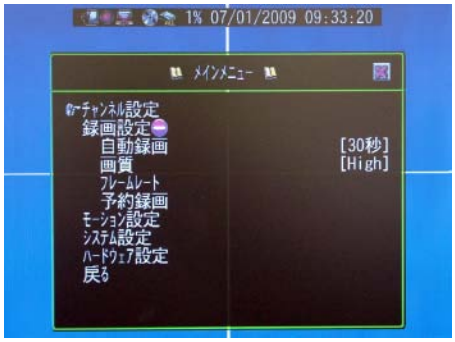
3.7. 色調整

映像の画質を設定できます

- ブライトネス: " ↵"を押すと、(1～20)で値を変更できます。初期値は10です
- コントラスト: " ↵"を押すと、(1～20)で値を変更できます。初期値は10です
- 色調 : " ↵"を押すと、(1～32)で値を変更できます。初期値は16です
- 彩度 : " ↵"を押すと、(1～32)で値を変更できます。初期値は16です

4. 録画設定

🕮 を押して、次のような"録画設定"画面が表示できます



4.1. 自動録画

録画間隔を0・10・20・30・40・50・60秒で、設定できます。この自動録画にしておくと、何らかの原因で再起動した場合でも自動的に録画が開始されます。

4.2. 画 質

"NORMAL""LOW""HIGH"の3種類の画質が選べます。初期設定は"NORMAL"です。画質を上げれば、画像の鮮明度は増しますが、よりたくさんのハードディスク容量が必要になります。

4.3. フレームレート

チャンネルごとに録画フレームレート(コマ数)を設定できます

4.3.1. オートバランス

全チャンネルの録画フレームレート(コマ数)を設定できます。
また各チャンネルのフレームレート(コマ数)を連動させておくこともできます。(初期設定ではOFFになっています)
"オートバランス"がONになっている場合、正常に作動している全チャンネルが同じ録画フレームレートになります

4.3.2. トータルフレームレート

各チャンネルの録画フレームレート(コマ数)を個別に設定できます
4CHタイプの場合、合計のフレームレートは60FPS(秒あたりのコマ数)で各チャンネルは初期設定では一律15FPSになっています

4.4. 予約録画

日曜日～土曜日まで、各日24時間単位で一週間の録画スケジュールを設定できます

♦ **チャンネル番号**

それぞれがチャンネルの録画スケジュールを設定できます

: 全チャンネルが同じ録画スケジュールで設定されます

“1,2,3,4” : 各チャンネルの個別の録画スケジュールを設定できます

♦ **録画モードの選択**

“録画しない” ”時” ”モーション” の3つの録画モードを選択できます

“◀◀/▶▶(◀ / ▶)” : 左右に移動します

“↵ ” : モードを選択します

録画しない	設定されている間は録画ができません
時	タイムスケジュールにしたがって録画されます
モーション	動作検知によって録画が行われます

♦ 録画スケジュール

“◀◀/▶▶(◀ / ▶)” : 左右に移動します

“↵” : モードを選択します

“▲▼(↑/↓)” : 上下に移動します

”■”を選択すると、全曜日/24時間すべてが同じ設定になります。
例えば、”■”へ移動し”↵”を押すことで、”モーション”モードを全曜日に設定することになります。

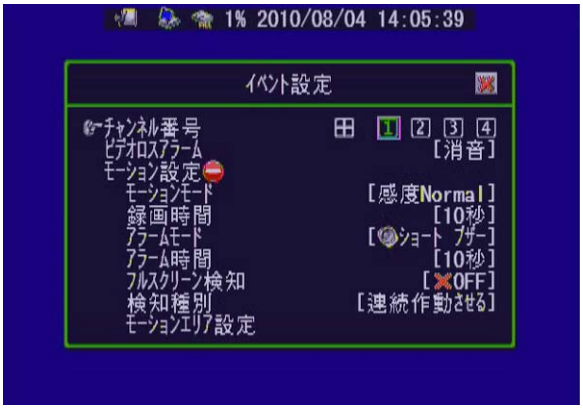
“▶”を選択すると、一週間を同じ設定にすることができます。
例えば、日曜日を”録画なし”モードに、土曜日を”モーション”モードにすることができます

”▼”を選択すると、各曜日の特定の時間だけ、同じ設定にすることも可能です。
例えば、23：00～24：00の時間帯だけはどの曜日も”モーション”モードに設定することができます

どの曜日どの時間(ただし1時間単位)でも、ご希望の日時を指定し、
ご希望の録画モードで録画することができます。
例えば、次のように日曜日の19:00～24:00と、火曜日の2:00～4:00は
"モーション"モードで録画するということもできます。

5. イベント設定

このメニューでは、各チャンネルごとの動作検知を細かく調節できます



5.1. チャンネル番号

動作検知を行うチャンネルを選択することができます

(初期設定ではフルスクリーンモード)：
フルスクリーンですべてのチャンネルを動作検知にすることができます

"1,2,3,4"：
スクリーンで選択されたチャンネルごとに動作検知にすることができます

5.2. ビデオロスアラーム

動作検知を行うチャンネルを選択できます

"消音" ：ビデオロスの有無にかかわらずビープ音は鳴りません

" ショート ブザー" ：ビデオロスが生じた場合に、
メインボードで短いブザー音が鳴ります

" ロング ブザー" ：ビデオロスが生じた場合に、
メインボードで長いブザー音が鳴ります

" ショート アラーム"：ビデオロスが生じた場合に、
スピーカーで短いブザー音が鳴ります

" ロング　アラーム"：ビデオロスが生じた場合に、
スピーカーで長いブザー音が鳴ります

5.3. モーション設定

動作検知の設定を行います

5.3.1. モーションモード

"感度 OFF" "感度 Low" "感度 Normal" "感度 High""感度 Highest"
の5つのレベルから動作検知の感度を選択することが
できます

"感度 OFF" ： 反応しません
"感度 Low" ： 低レベルの感度
"感度 Normal" ： 中レベルの感度
"感度 High" ： 高レベルの感度
"感度 Super" ： 最高レベルの感度

5.3.2. 録画時間

動作の録画時間は5秒・10秒・15秒・20秒・25秒・30秒・45秒・60秒・90秒
120秒・150秒・180秒の中から設定できます

5.3.3. アラームモード

動作検知のアラームモードを設定できます

"消音" ：動作検知しても、ビープ音は鳴りません

" ショート ブザー" ：動作検知時に、
メインボードで短いブザー音が鳴ります

" ロング ブザー" ：動作検知時に、
メインボードで長いブザー音が鳴ります

" ショート アラーム"：動作検知時に、
スピーカーから短いブザー音が鳴ります

" ロング　アラーム"：動作検知時に、
スピーカーから長いブザー音が鳴ります

5.3.4. アラーム時間

アラームのなる時間は、"Nonstop"5秒・10秒・15秒・20秒・25秒・30秒
35秒・40秒・45秒・50秒・55秒・60秒の中から選べます

5.3.5. フルスクリーン検知

1秒・2秒・・・30秒といった間隔で、全画面で表示させるチャンネルを
切り替えることができます

" OFF": 全画面で表示されたチャンネルは勝手に切りかわりません
"フルスクリーン検知"の部分が赤色に変わります

5.3.6. 検知種別

"単発作動"と"連続作動"の2つの選択肢があります

単発作動 : チャンネルが切りかわった場合、設定された時間は全画面表示されます。その間はほかの切りかえ操作はすべて無視されます

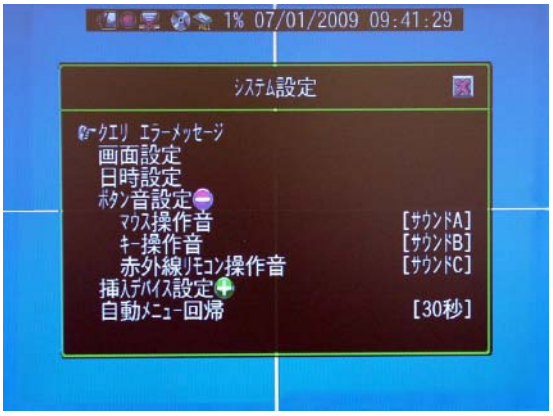
連続作動 : チャンネルが切りかわった場合、設定された時間は全画面表示されます。その間も、チャンネルは作動しており、もし何らかの操作が割り込んできた場合、別のチャンネルが全画面表示され、もう一度いちから設定された時間分をカウントします

5.3.7. モーションエリア設定

各チャンネルの動作検知範囲を画面上で設定することができます
マウスや、▲(↑), ▼(↓), ◀◀ (◀), ▶▶(▶) ボタンを使って範囲内を移動し
ポジションを決めた後、🕮を押すと、設定内容が保存されます

6. システム設定

パスワード、時刻、日付、ボタンのビープ音などが設定できます

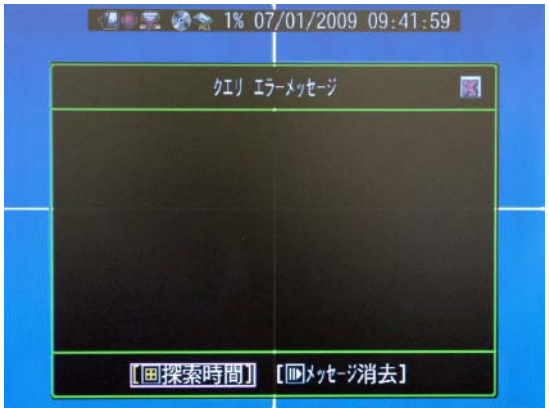


6.1. クエリ エラーメッセージ

DVRのエラーメッセージを表示します

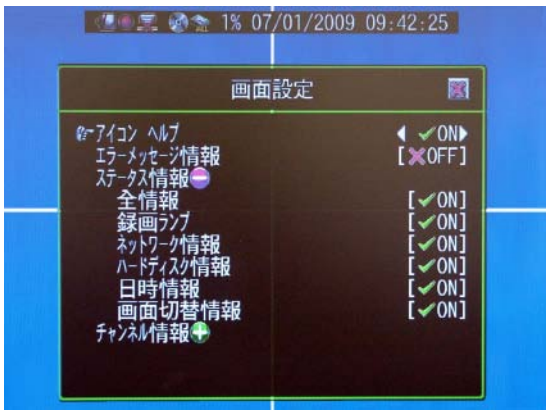
“ ⊞ ” ：エラーメッセージとその時刻を表示します

“ Ⅱ▶ ” ：エラーメッセージを全てクリアします



6.2. 画面設定

表示されているイラストやDVRの情報を設定できます



6.2.1. アイコン ヘルプ

“ON” ― アイコンの説明がポップアップを表示されます
“OFF” ― アイコンの説明は表示されません

さらに詳しい情報については、1-5アイコンの章を参照下さい

6.2.2. エラーメッセージ情報

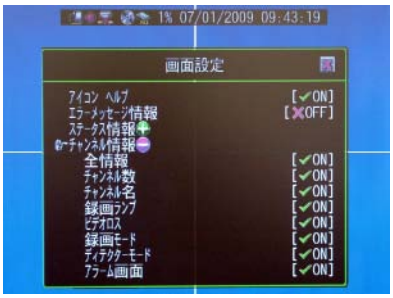
“✓ON” ― エラーメッセージを保存/表示する
“XOFF” ― エラーメッセージを保存/表示しない

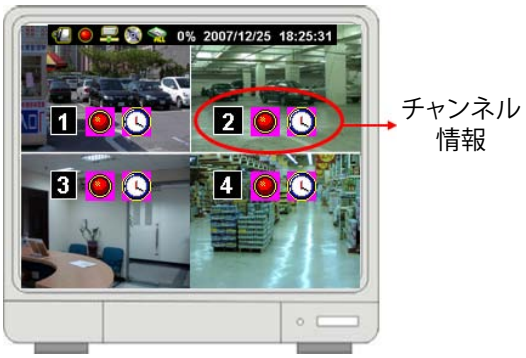
6.2.3. ステータス情報

システムの状態表示には、録画の明度、ネットワーク情報、
ハードディスクドライブ情報、日付と時刻の情報、ローテーション
情報が含まれています。
全ての情報は個別に設定することができます。
詳しくは状態表示1-4「アイコン」の章を参照して下さい。

6.2.4. チャンネル情報

チャンネル情報には、チャンネル番号、チャンネル名、録画の明度
ビデオロス、録画モード、検知モード、アラームビューが含まれます
全ての情報は別々に設定することができます





1 2 3 4 ：チャンネル番号　：録画情報

：映像信号の状態　：アラームON　：ブザーON

：検知モードや状態

6.3. 日時設定

日付と時刻を設定します

6.3.1. 日付画面

DD/MM/YYYYか、MM/DD/YYYYか、
YYYY/MM/DD(YYYY-year,
MM-Month,DD-Day)といった日付の
形式で表示されます

6.3.2. 時間設定

日付/時刻を設定します

☞Time Set	▲ [2007/12/25 18:30:50] ▼

▲ / ▼ (↑ / ↓) : 上/下ー数値を変更できます

◀◀/▶▶(◀ / ▶) : 変更したい文字の位置へ左右に移動できます

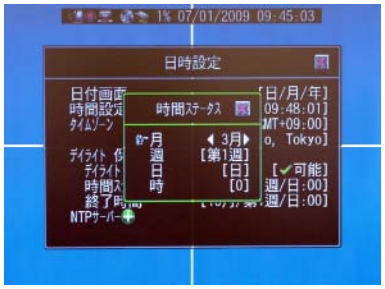
🕮 : 設定を確認した後に終了

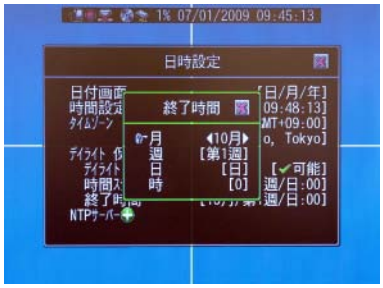
6.3.3. タイムゾーン

お住まいの地域のタイムゾーンを設定できます

6.3.4. デイライト 保存時間

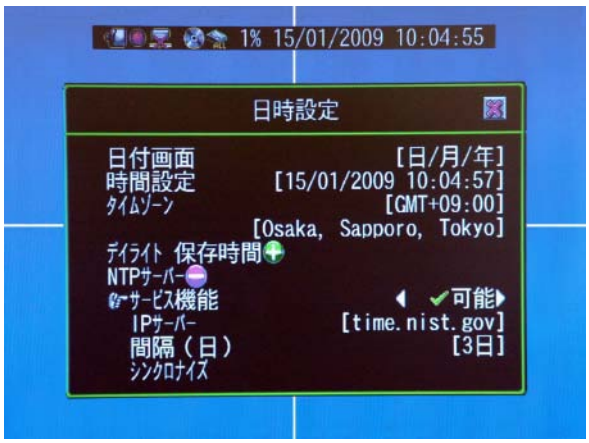
特定の月・曜日・日・時間でデイライト機能をOFFにすることができます





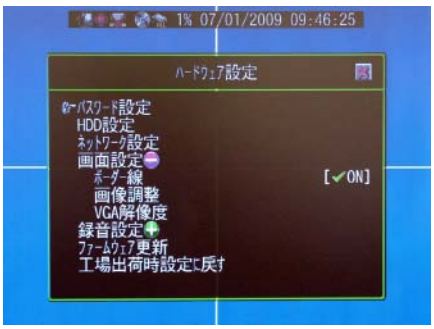
6.3.5. NTP サーバー

インターネットのNTPサーバーを使って日時の自動補正が行えます



- ♦ **サービス機能** ： “✓ 可能” ― この機能が使用できます
  ” X 不可能” ― この機能が使用できません
- ♦ **IP サーバー** ： NTPサーバーのIPアドレス
- ♦ **間隔(日)** ： どれくらいの間隔で、日時の自動補正を行うか設定できます
- ♦ **シンクロナイズ** ： 今すぐNTPサーバーの自動補正を行いたい場合に使用します

7. ハードウェア設定



7.1. アカウント設定

各ユーザーの権限やパスワードを決定します

"II▶": 新しいアカウントを作る

"▣": アカウントを削除する

▣ : アカウントは有効です

■ : アカウントは無効です

"◀◀ (◀), ▶▶(▶)" "✓"を入れることで特定の権限を与えたり、"X"で禁止したりすることができます

アカウントID (アカウント名) : アカウントIDに使用する文字列を入力
パスワード : パスワードとして6桁の文字列を入力

ネットワーク経由で、ユーザーがログインする場合には、パスワードは"****"に置き換わって表示されます

備考:

- 全てのアカウントを無効にしたり、アカウントが全く存在しない場合にはアカウント認証も無効になります
- ある機能を、全ユーザーで使えなくした場合は、その機能はパスワード設定が必要なくなります

7.2. HDD設定 (ハードディスク設定)

ハードディスクドライブ情報や、
上書き機能を設定できます

7.2.1. 上書きしない

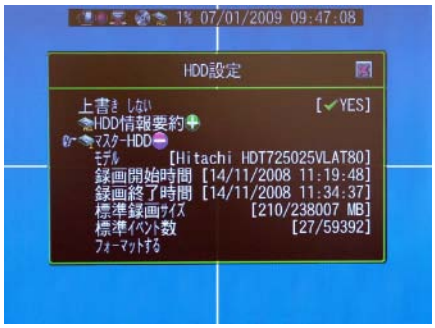
“✓YES”: ハードディスクの容量がオーバーした場合に上書きを実行する
“X NO” : ハードディスクの容量がオーバーした場合でも上書きを行わない

7.2.2. HDD情報要約 (ハードディスク概要)

全てのハードディスクに関する概要

- **録画開始時間** ： ハードディスクが録画を開始した日時
- **録画終了時間** ： ハードディスクが最後に録画を実行した日時
- **標準録画サイズ**： 使用容量/使用可能容量(メガバイト単位)
  また、使用可能容量のうちどれだけが使われているかを%で表示
- **標準イベント数** ： 記録されたイベントの容量/全イベントの容量

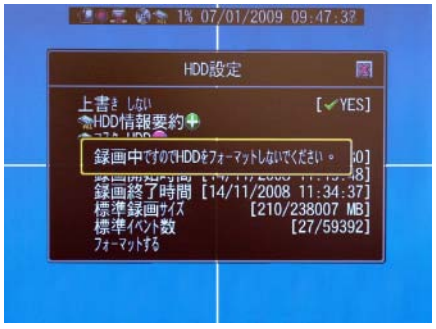
7.2.3. マスターHDD



マスターのハードディスクに関する概要

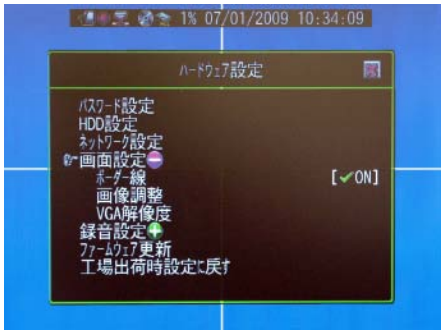
- **モデル** ： マスターハードディスクドライブの型番
- **録画開始時間** ： ハードディスクが録画を開始した日時
- **録画終了時間** ： ハードディスクが最後に録画を実行した日時
- **標準録画サイズ** ： 使用容量/使用可能容量(メガバイト単位)
  また、使用可能容量のうちどれだけが使われているかを%で表示
- **標準イベント数** ： 記録されたイベントの容量/
  全イベントの容量
- **フォーマットする** ：

  ハードディスクドライブの初期化、録画モードを実行中の場合は、ハードディスクを初期化できず、次のような警告文が表示されます。

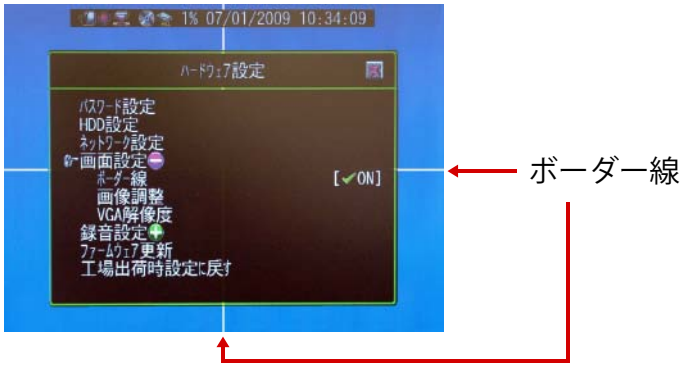


7.3. 画面設定

画面情報を設定します



7.3.1. ボーダー線



“✔ON” ： 境界線を表示します

“X OFF”： 境界線を非表示にします

7.3.2. 画像調整

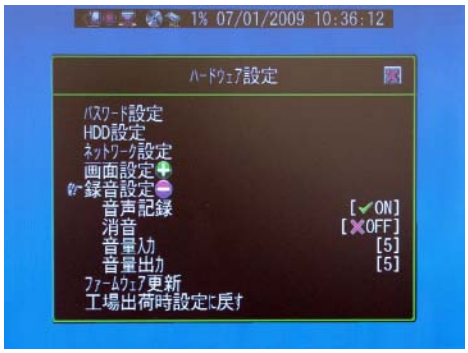
⏮/⏭(◀ / ▶) を押すことで、
画面の表示位置を上下左右に調節できます
▲ / ▼ (↑ / ↓). ：
画面の表示位置を初期設定にします

7.3.3. VGA解像度

モニター解像度を 640×480、800×600、1024×768、1280×1024 から選ぶことができます

7.4. 録音設定

録音や無音、音声入出力の音量についての情報が設定できます



7.4.1.音声記録

“✓ON” :録音可

“X OFF”： 録音不可

7.4.2.消音

“✓ON” ： ミュートにする
“X OFF”： ミュートにしない

7.4.3.音量入力

音量入力のボリュームを調節します

“X OFF”： 音声入力を無効にします

“1,2,3,4…….10”： 数字に合わせて音声入力おｎボリュームが変化します

7.4.4.音量出力

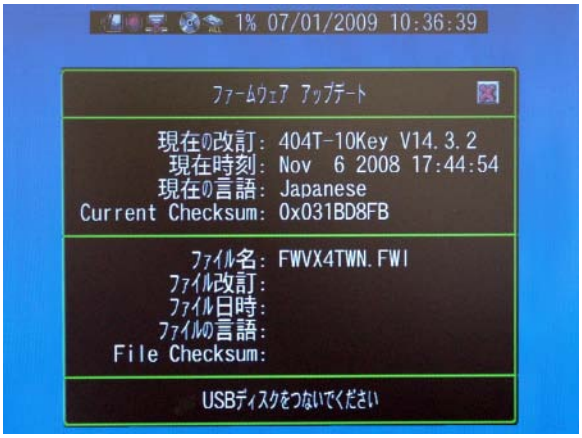
音声出力のボリュームを調整します

“X OFF”： 音声出力を無効にします

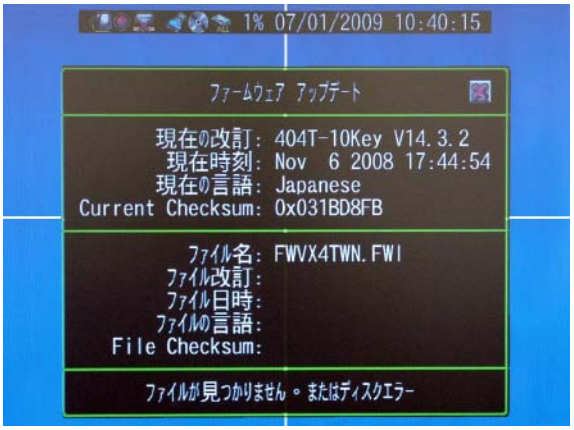
“1,2,3,4 …….10”： 数字に合わせて音声出力のボリュームが変化します

7.5. ファームウェア更新

DVRのファームウェアをUSBディスクを使って更新することができます
USBディスクをDVR前面にあるUSBポートに差し込んでください

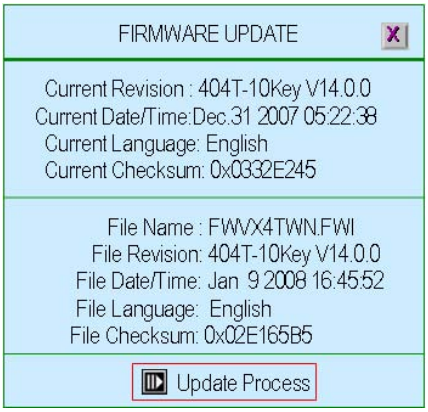


USBディスクをDVR前面にあるUSBポートに差し込みます
差し込んだ後、"Read file Information"という項目が表示されます

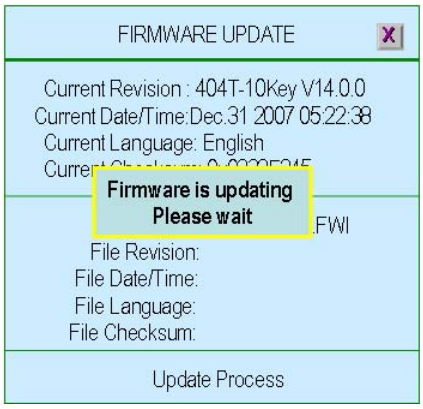


もし何らかの原因でUSBディスクやファイル認識が出来なかった場合は
"ファイルが見つかりません・またはディスクエラー"と表示されます
その場合はUSBディスクに問題ないか確認し、もう一度差し込んでみて
下さい

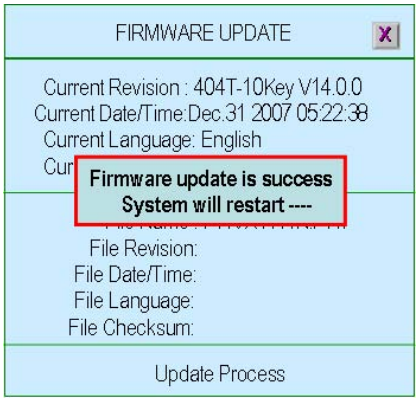
ファームウェアの読み込みが完了すると、
" Update Process"が表示されファームウェアの更新情報がリスト状に表示されます。
を押すと、ファームウェアの更新が始まります



ファームウェアの更新が行われている間は
"Firmware is updating,please wait"というメッセージが表示されます。
（しばらくお待ち下さい）



ファームウェアの更新が完了すると
"Firmware update is success,
System will restart ---"というメッセージが表示されシステムが再起動します

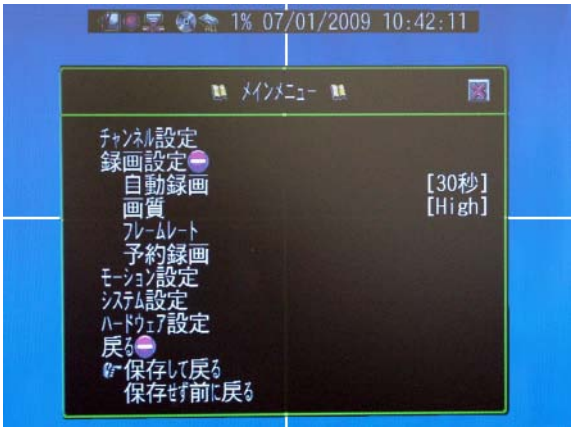


7.6. 工場出荷時設定に戻す（初期化）

DVRの設定をすべて初期設定に戻します

8. メインメニューの終了

メニューの終了と、変更内容の保存やキャンセルを行います



8.1. 保存して戻る

全ての設定を変更し保存して、メニューを終了します

8.2. 保存せず前に戻る

設定変更を保存せずに、メニューを終了します

再 生

”▶”(または” ”)を押すと、”再生メニュー”が表示されます

- ♦ **HDD選択** ： 再生するハードディスクを選択できます
- ♦ **チャンネル選択** ： 再生するチャンネルを選択できます
- ♦ **頭出し時間から再生** ： 再生開始時間を決められます
- ♦ **終了時間から再生** ： 再生終了時間が決められます

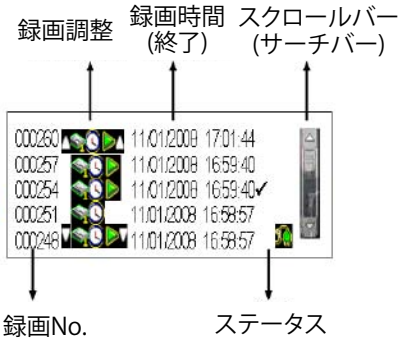
その他では、選択可能な録画データが表示されます

オプション ： 画面を次のように切りかえます

再生 ：再生を開始します
再生が終わったデータは、"✓"で示されます

バックアップ ：録画データのバックアップを取るには、"Backup"の章を参照して下さい

コマンド・録画データの状態 ：



♦ **録画No.** ：各録画データの通し番号(自動採番)

♦ **録画調整**

▲ / ▼ ：録画データの開始 / 終了

：専用ハードディスクデータ

：録画モード

：データ再生
このアイコンが表示されていない場合は、録画データが存在しないということです

♦ **録画時間** ：録画データの日時 / 時刻

♦ **ステータス**

✓ ：すでに再生を行った録画データ

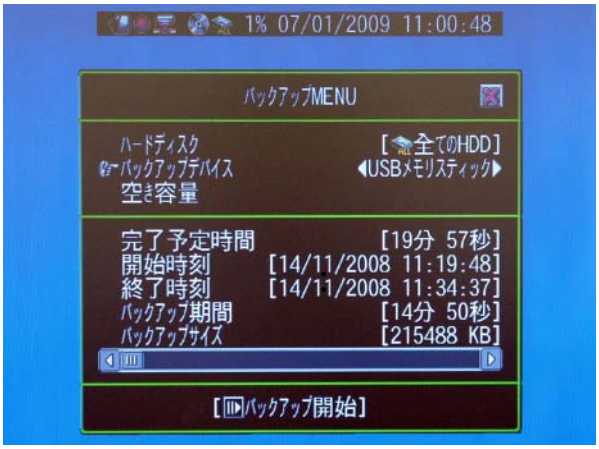
：電源の寸断

♦ **スクロールバー** ：マウスでもっと楽に録画データを探せるようにしたスクロールバー

USBによるデータバックアップ

"▶"(または"II▶")を押すと、"再生メニュー"が表示されます

♦ **HDD選択** ：バックアップを行うハードディスクを選択することができます。
"▲▼ (↑/↓)"ボタンを使って、バックアップを行いたい録画データへ移動し、
" ● "を押すと、"バックアップ MENU"が表示されます。
"バックアップ MENU"では、画面上部にディスクドライブに関する情報が、
画面下部に"再生メニュー"で選択した録画データに関する情報が表示されます



♦ **ハードディスク** ：バックアップを行うために"Play Menu"で選択したディスク

♦ **バックアップデバイス** ：USBディスク

♦ **空き容量** ：バックアップ装置をセットしたら、システムが自動的に空き容量を計算します

1. USBを使ったバックアップ

DVRの前面にはUSBメモリスティックを差し込むためのUSBインターフェイスがあります

”開始時刻”と”終了時刻”を設定してからUSBディスクを挿すと、録画データのバックアップする時間を変更することもできます

”空き容量””完了予定時間””バックアップ期間””バックアップサイズ”は自動的に変更されます

また”開始時刻”は映像の録画データと同じ期間に修正されます

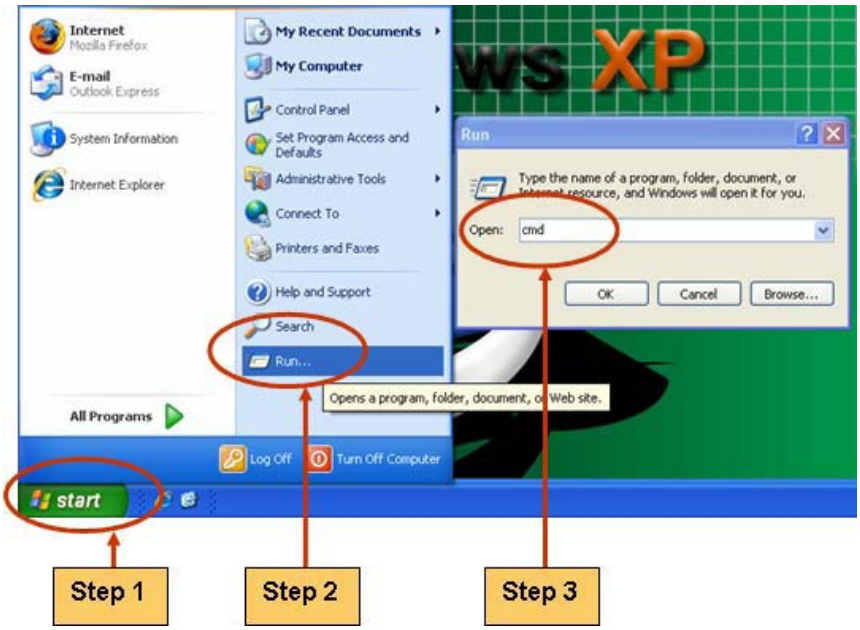
” ” を押すと、USBディスクにバックアップが開始されます

LANやハブを通してPCと接続する場合

1. ルーター IPアドレスの調査

まずはWindows のスタートボタンをクリックして、"ファイル名を指定して実行"をクリックします

"cmd"と入力してから"OK"をクリックして下さい

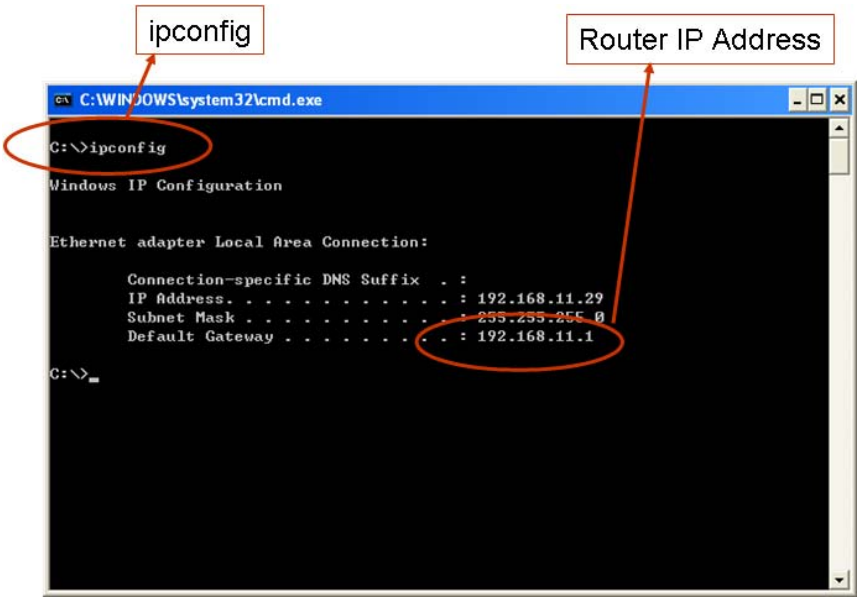


コマンドプロンプトと呼ばれる次のような画面が表示されたら

"ipconf ig" と入力して下さい

そうすると、"Default Gateway"の右に番号が表示されます

これがルーターのIPアドレスになります

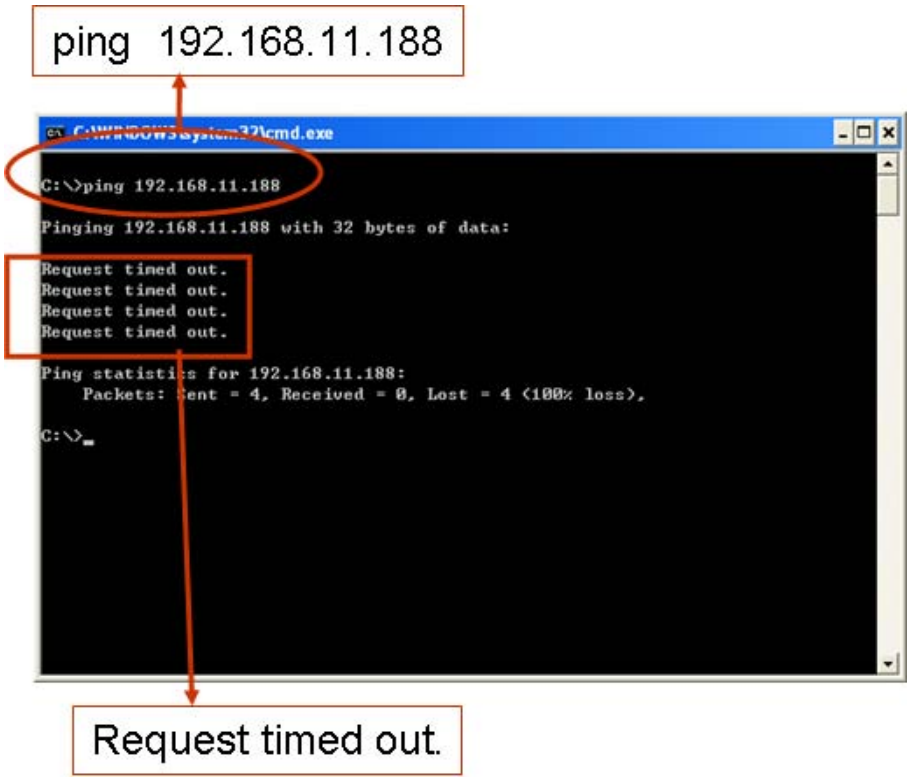


- DVRのIPアドレスを確定する

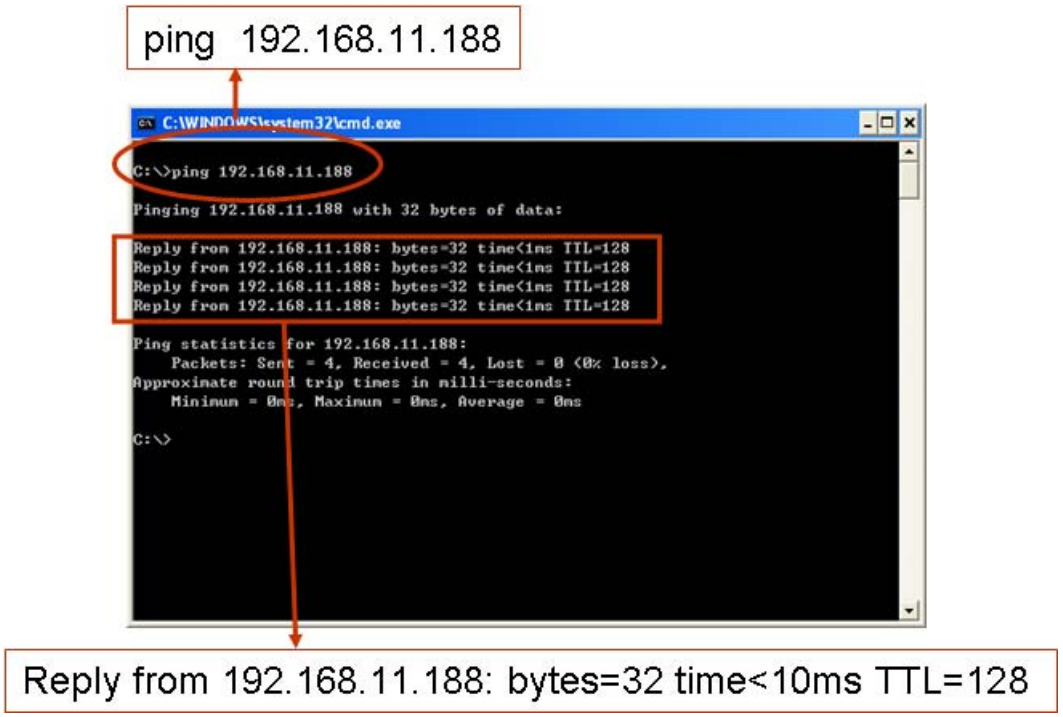
Please power off the DVR.

例えばルーターのIPアドレスが、"192.168.11.1"だった場合、
そのネットワークのドメインは、"192.168.11.xxx"になります。
たいていのIPアドレスは、"192.168.11.2"～"192.168.11.253"まで
使用できます。
おすすめのIPアドレスは、"192.168.11.160"～"192.168.11.199"の
どれかです。
現在使われていない中で、最も適当なIPアドレスを探して下さい。

例えば、コマンドプロンプト(下記参照)に"ping 192.168.11.188"と
入力してみて下さい。
もし、"Request timed out"とメッセージが返されたら、そのIPアドレスは
現在使用されておらず、DVRのIPアドレスとして使用可能です。



下図のように"Reply from 192.168.11.188: bytes=32 time<10ms TTL=128"
といったメッセージが返ってきた場合は、"192.168.11.188"のIPアドレスは
すでに使用されているという意味です
別のIPアドレスを入力してみて、まだ使用されていないIPアドレスを探して
みて下さい



IPアドレスが決まったら、"Network Setup"の画面に戻ってIPアドレスを
入力していきます

- IP ADDRESS：DVRのIPアドレスを入力します　(例)192.168.011.188
- GETEWAY：ルーターのIPアドレスを入力します　(例)192.168.011.001
- NET MASK：255.255.255.0
- PORT：DVRのポート番号を入力します　(例)14338 14337

PC Client & PC Viewer

PC Client は、遠隔監視・録画・再生・バックアップ・4/8CHビデオコントロール・1CHオーディオコントロールをするためのソフトウェアです。
また映像をキャプチャしたり、AVIやJPEGなどの汎用フォーマットに交換したり、録り貯めた映像の再生プレイヤーとしても使うことができます。

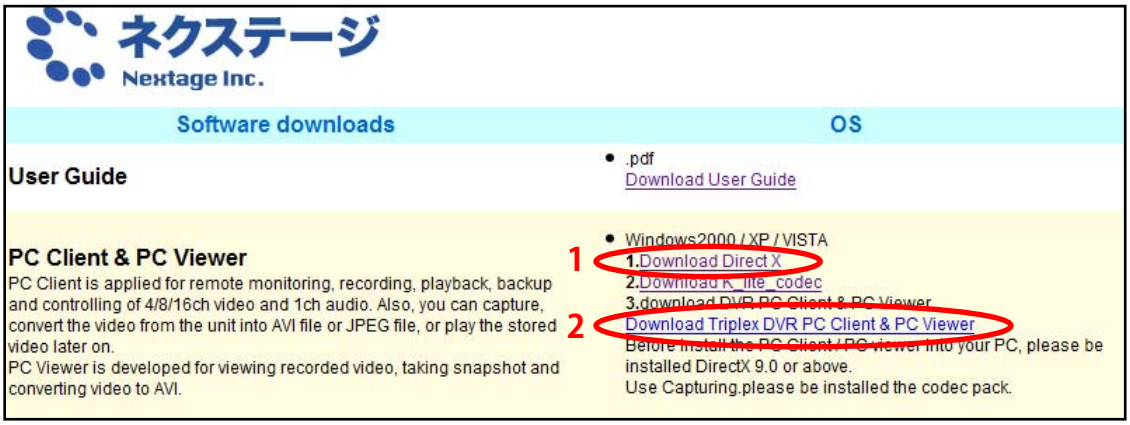
PC Viewer は、録画を見たり、スナップショットを撮ったり、Windows 2000 / XP / Vista 環境で再生可能なAVIフォーマットに変換することができます

1. DirectX

PC Client や PC Viewer をPCにインストールする前に、まずはDirect X 9.0 以上がすでにインストールされているか確認して下さい。インストールされていない場合は、Microsoftダウンロードセンター(http://www.microsoft.com/downloads/)を参照するか、付属CDをセットして、下図の"Download Direct X"を選びます
このようにDirect Xのインストールを済ませておいて下さい

2. PC Client と PC Viewer のインストール

Direct Xをインストールした後、付属CDをセットして、PC Viewer のインストールを開始します。
次のような一覧が表示されますので、使用しているDVRのチャンネル数に応じて"4CH Triple DVR" "8CH Triple DVR" "16CH Triple DVR"のいずれかを選択します

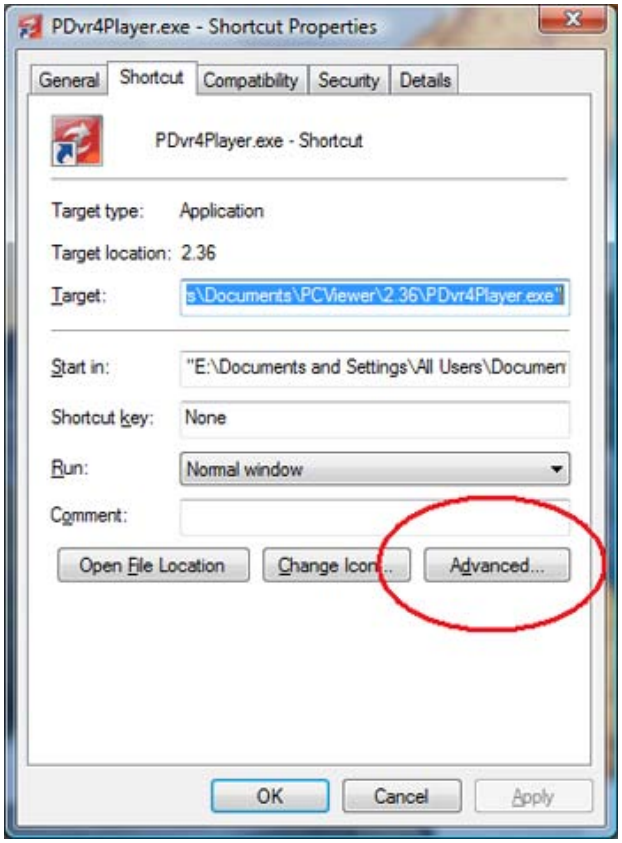

ネクステージ
Nextage Inc.
Software downloads
OS
User Guide
.pdf
Download User Guide
PC Client & PC Viewer
PC Client is applied for remote monitoring, recording, playback, backup and controlling of 4/8/16ch video and 1ch audio. Also, you can capture, convert the video from the unit into AVI file or JPEG file, or play the stored video later on.
PC Viewer is developed for viewing recorded video, taking snapshot and converting video to AVI.
1
2
Windows2000 / XP / VISTA
1.Download Direct X
2.Download K_lite_codec
3.download DVR PC Client & PC Viewer
Download Triplex DVR PC Client & PC Viewer
Before install the PC Client / PC viewer into your PC, please be installed DirectX 9.0 or above.
Use Capturing,please be installed the codec pack.

3. Windows Vista にインストールする場合

もし Windows Vista をお使いの方で、あらかじめハードディスクドライブや USBディスクのウィンドウを開きたい場合は、"PC Client" "PC Viewer"の プロパティを変更しなければいけません

Step 1：

デスクトップのショートカット アイコンを右クリックすると、 プロパティ画面が現れるので、 "Advanced"ボタンを クリックします



Step 2：

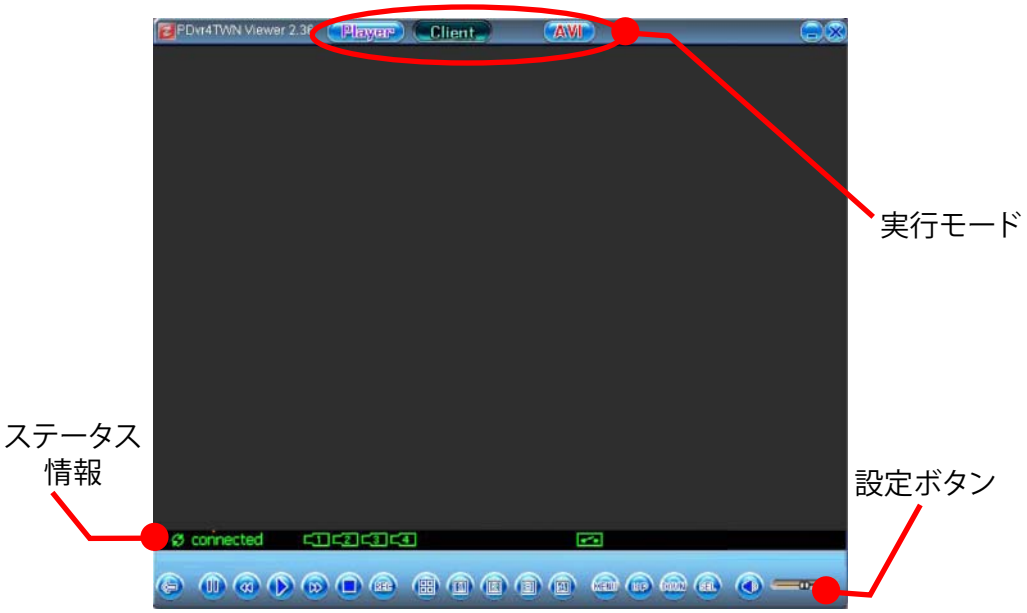
"Advanced Properties" 画面 で "Run as administrator" に チェックを入れます。

"OK" ボタンを押せば設定 完了です

Advanced Properties
Choose the advanced properties you want for this shortcut.
Run as administrator
This option allows you to run this shortcut as an administrator, while protecting your computer from unauthorized activity.
Run in separate memory space
OK
Cancel

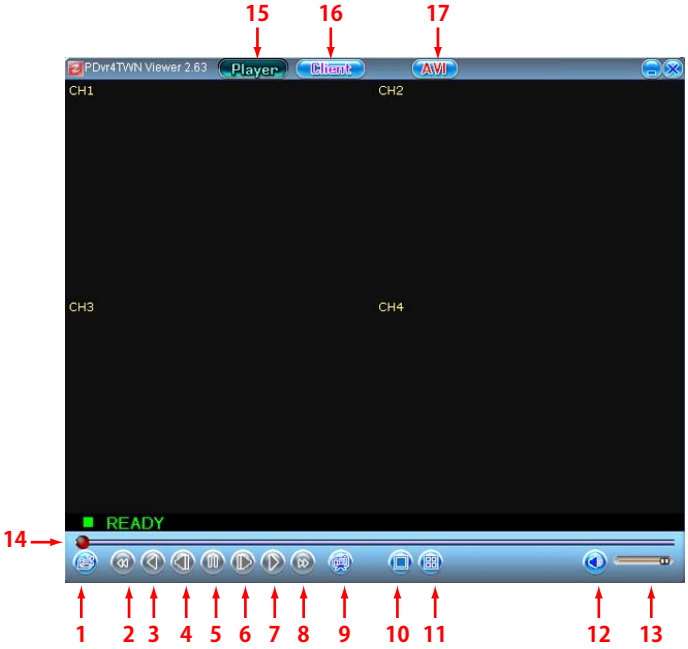
4. PC Viewer の操作ガイド

PC Viewer の実行環境で、"Player" ボタンを押すと、再生が始まります



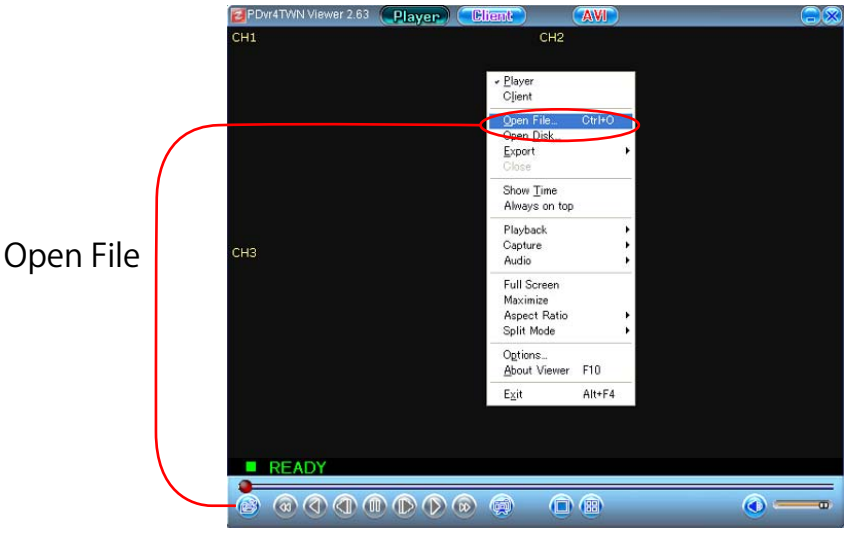
4.1. PC Viewer の操作ボタンと動作モード

No.	Name	Function
1	Open	ファイルを開いて録画データを取り出すことができます
2	Fast Backward	急速に巻き戻し再生します
3	◀ Reverse	巻き戻し再生します
4	◀I Previous frame	前のフレームまで戻ります
5	I I Pause	再生を一時停止します
6	I ▶ Next Frame	次のフレームまで進みます
7	▶ Playback	再生開始します
8	▶▶ Fast forward	急速に早送り再生します
9	Still capture	BMPフォーマットで録画データの スナップショットを保存します
10	Mode (Full)	各チャンネルを全画面表示にします
11	/ / Mode	4 / 8 / 16 分割モード表示します
12	Speaker	スピーカーの ON / OFF を設定できます
13	Speaker Volume	スピーカーの音量を調節できます
14	Video	ビデオ再生
15	Player	PC Viewer 環境で動作します
16	Client	PC Client 環境で動作します
17	AVI	録画データは AVI フォーマットに変換して PC 内に保存することができます

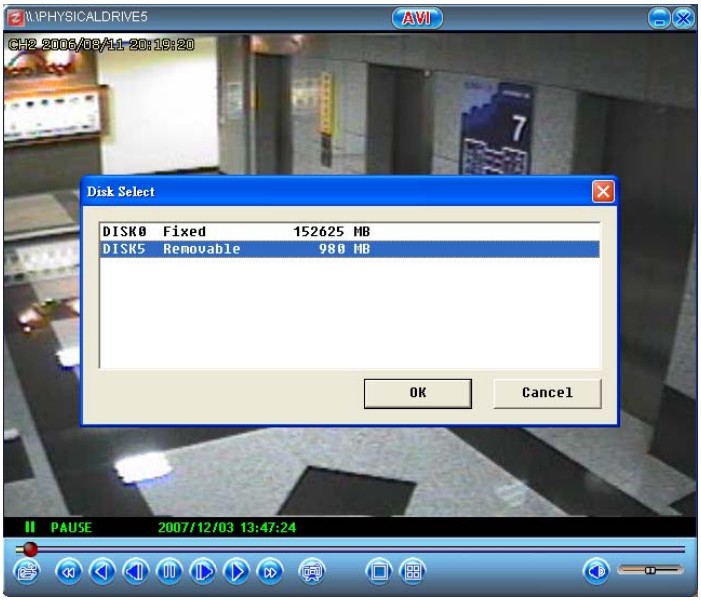


4.2. プレイバック

データバックアップ用にUSBメモリスティックをPCに差し込んで下さい
それからマウスを右クリックして、"Open File"を選択してUSBディスクを
クリックして下さい



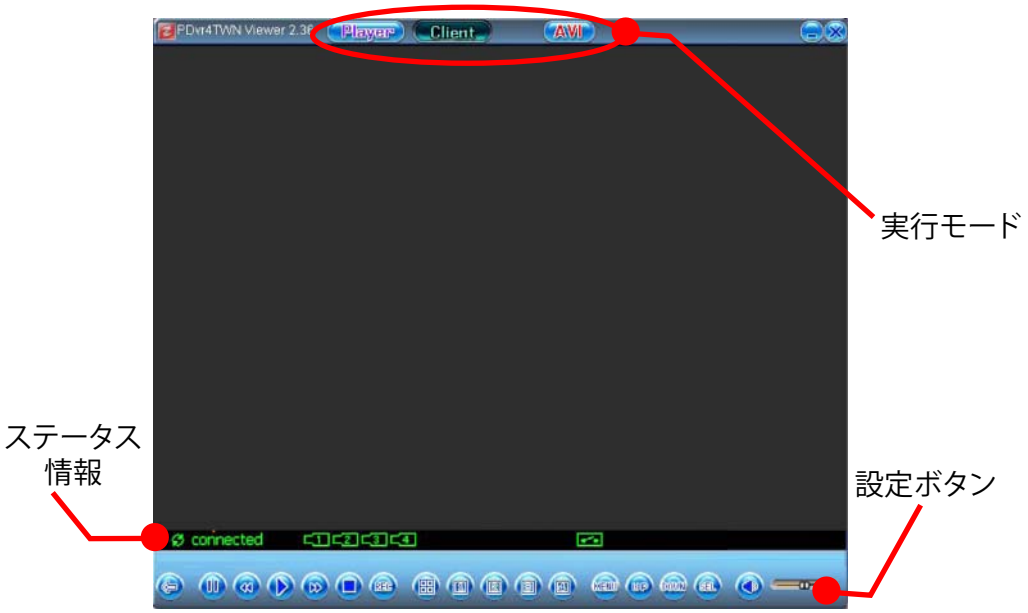
"OK"ボタンを押すと、USBメモリスティックの中にデータがバックアップ
されます



5. PC Client の操作ガイド

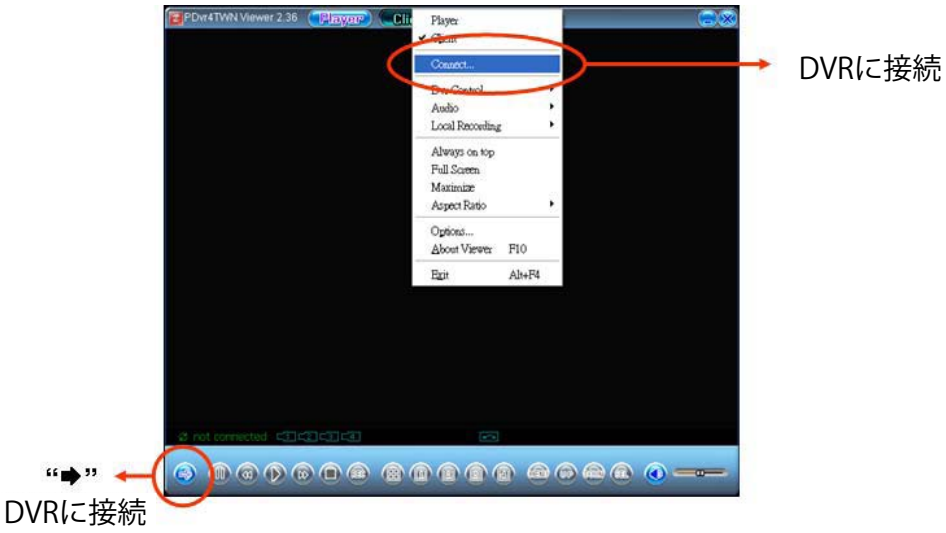
画面上部にある "Client" ボタンを押すと、遠隔監視用の PC Client モードに切り替わります

操作画面は次のように変わります

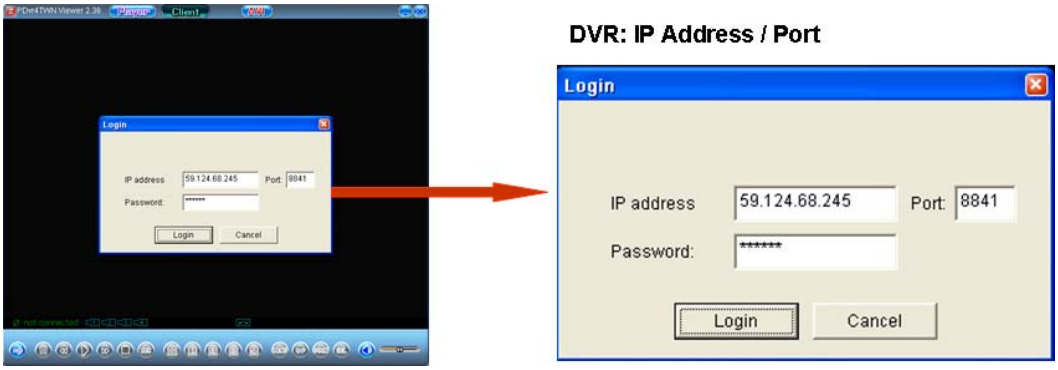


5.1. DVR との通信

画面上部の "Client" ボタンを押して、マウスを左クリックすると
操作メニューが表示されます
また、下部のコントロールバーにある " ➡ " ボタンを押しても同様になります



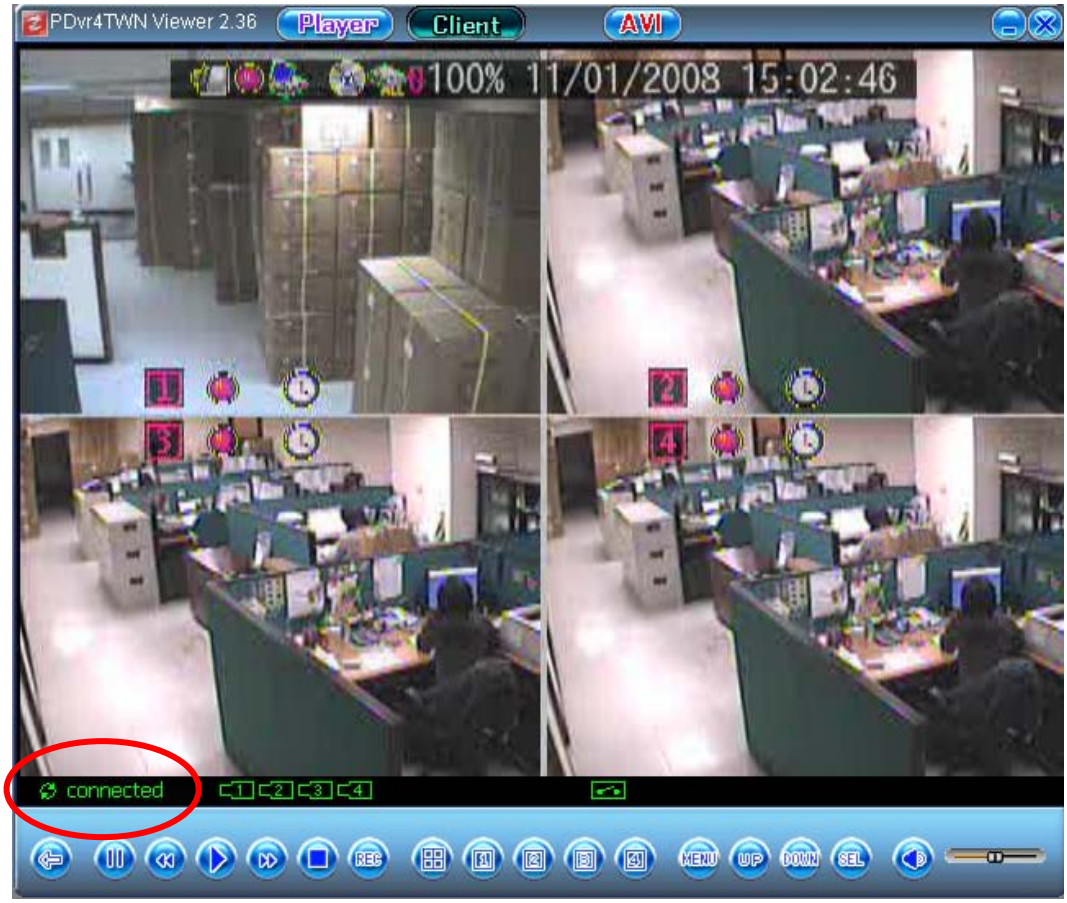
"Connect" をクリックすると、"Login" ウィンドウが表示されます
そこに DVR の IPアドレスとポート番号を入力します



IP Address / Port : IPアドレスとポート番号は DVR で遠隔監視を行うのに必要です。また接続には、固定IPアドレスか、ダイナミックIPアドレスのどちらかが必要です。

Password : パスワードは DVR のハードディスクドライブを初期化する際と同じものを利用します。
初期パスワードは "123456" です

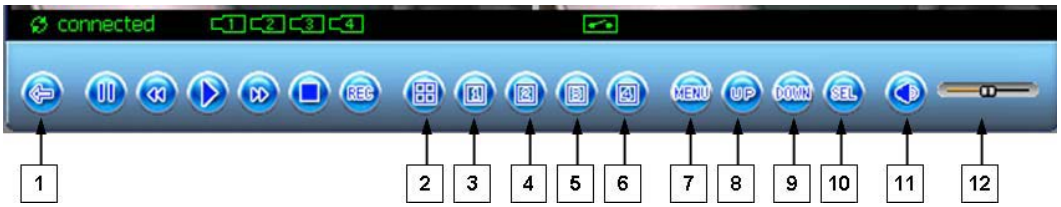
"Login" を押して、DVRへ接続を開始して下さい
PC と DVR の接続に問題ない場合は、" connecting"と表示され、
下部のステータスバーに " connected" と表示されます
接続が中断したり、失敗した場合には、" not connected" と表示されます



5.2. 状態の確認方法

5.3. 設定ボタン

接続に成功したら、コントロールアイコンを使って DVR を遠隔操作できます



No.	Name	Function
1	➡/ ⬅	PC-DVR 間のネットワークを接続 / 切断します
2		チャンネルモード：4分割表示モードにしたり、CH1, CH2・・・と順番に画面に表示することができます
3		CH1が全画面で表示されます。
4		CH2が全画面で表示されます
5		CH3が全画面で表示されます
6		CH4が全画面で表示されます
7	**MENU**	メニューを開始または終了します
8	**UP**	メニューリスト内を上に移動します
9	**DOWN**	メニューリスト内を下に移動します
10	**SELECT**	メインメニューやサブメニューの設定値を変更したり、確定する時に使用します
11	**Mute On/Off**	スピーカーを ON / OFF にします
12	**Volume**	スピーカーの音量を調節します

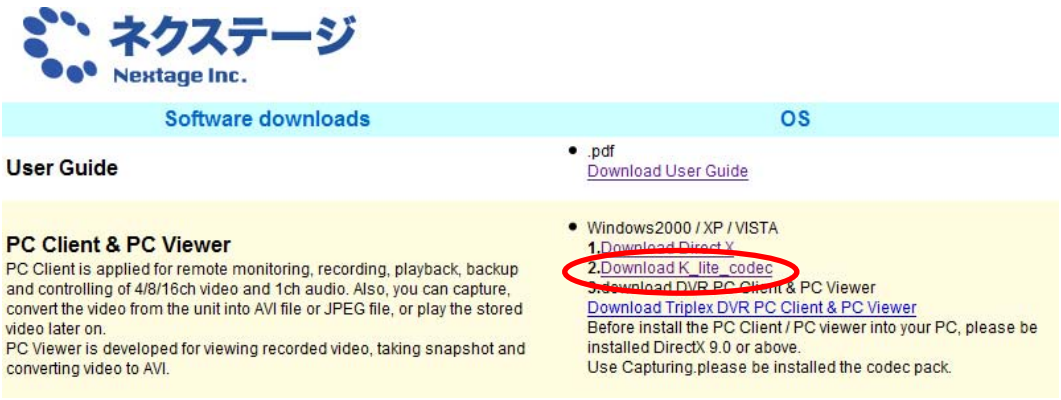
6. 映像のキャプチャー

PC でのキャプチャを行う前に、K-Lite Codec Pack がインストールされているか確認して下さい。

http://www.free-codecs.com/download/K_Lite_Codec_Pack.htm
のWebサイトを参照して下さい

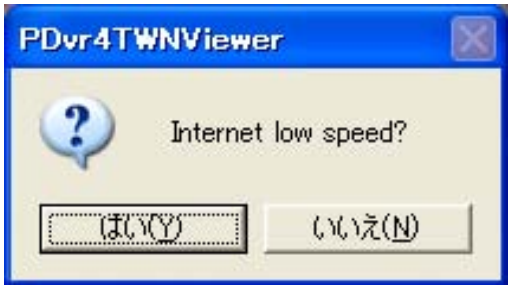
Download K-Lite Codec Pack
codecs.com
BEST OF THE BEST WEBSITES
Home · Audio Codecs · Video Codecs · Codec Packs · Tools · Guides · Forum
K-Lite Codec Pack 3.9.0 Full, Standard and Basic
Download K-Lite Codec Pack

もしくは、DVRに付属CDをセットして、次のように "Download K-lite-codec" を選んで下さい。そうすれば、プログラムをダウンロードしてインストールを完了することができます。


ネクステージ
Nextage Inc.
Software downloads
OS
User Guide
.pdf
Download User Guide
PC Client & PC Viewer
PC Client is applied for remote monitoring, recording, playback, backup and controlling of 4/8/16ch video and 1ch audio. Also, you can capture, convert the video from the unit into AVI file or JPEG file, or play the stored video later on.
PC Viewer is developed for viewing recorded video, taking snapshot and converting video to AVI.
Windows2000 / XP / VISTA
1.Download Direct X
2.Download K_lite_codec
Download Triplex DVR PC Client & PC Viewer
Before install the PC Client / PC viewer into your PC, please be installed DirectX 9.0 or above.
Use Capturing,please be installed the codec pack.

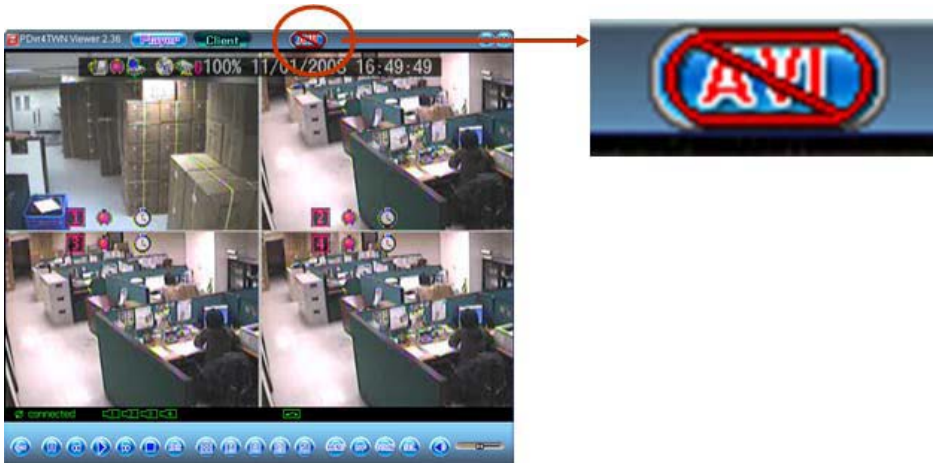
画面上部にある "AVI" ボタンを押すと、DVR が映している映像をキャプチャし、PCにファイルを保存することができます

DVR からの映像を PC でキャプチャしようとすると、
"Internet low Speed?" (インターネットの回線速度が低下しますが良ろしいですか?) というメッセージが表示されます



もちろん、ファイル保存に備えてフォルダを設定することもできます
"是" を押すと DVR から映像のキャプチャがリアルタイムで開始されます。

ビデオのキャプチャが進行している間、"AVI" のアイコンは次のように変わります



この時 "AVI" を押すと、ビデオキャプチャが停止・完了してファイルが保存され、"AVI" のアイコンは通常の状態に戻ります

7. プレイバック

画面下部にある再生コントロールボタンによって再生を実行できます

1	❙❙ 一時停止	映像の再生を一時停止します
2	◀◀ 巻き戻し	巻き戻しを行います
3	▶ 再生	映像の再生を開始します
4	▶▶ 早送り	早送りを行います
5	◻ 停止	再生や録画を停止します
6	**REC**	録画を開始します